

中学校 2年生 国語科 学習案内

1 目標

- ・ 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
- ・ 論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- ・ 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

2 学習の進め方

【使用教科書】 「現代の国語 2」(三省堂)

「新しい書写 一・二・三」(東京書籍)

学習課題やめあてを確認し、学習後にはめあてが達成できたかどうか自分の学びの振り返りをしよう

○授業への取組

- ・ 学習の見通しをもち計画を立てたり、学習したことを振り返ったりしよう。
- ・ 学校図書館を活用して、学習や読書をしよう。
- ・ 自分の思いや考えを広げたり深めたりしながら、相手に意見を伝えたり相手の意見を聞いたりしよう。
- ・ 根拠を明確にしながら文章を書こう。
- ・ 聞き手に分かるように正確に音読したり、文章の形態や特長をいかしながら音読したりしよう。
- ・ 国語に関する用語や語句・漢字を確実に身に付けよう。辞書を活用しよう。
- ・ 先生の話や他の発表を聞き取り、要点をメモしたり必要に応じて質問したりしよう。
- ・ 聞き手に聞こえやすい速さ、大きさ、間の取り方を考え、分かりやすい言葉を選択して話そう。
- ・ 文字を丁寧に書き、書いた文章は語句の表記の仕方、使い方が正しいか確かめよう。
- ・ 板書されたこと・気付いたことなどを工夫してノートにまとめよう。

○家庭学習の例

- ・ 音読練習や漢字練習を繰り返してするほか、授業で学習した内容を中心に復習を行おう。
- ・ ワークなどを計画的に進め、授業で出された調べ学習などの課題にしていねいに取り組もう。
- ・ 読書に親しんだり新聞記事を継続して読んだりしてものの見方や考え方を広げるとともに、語彙を増やそう。
- ・ 学んだ語句や漢字を積極的に用いて日常生活の中から課題を見つけ、作文や毎日の記録を書こう。

○定期テストへの取組の例

- ・ テスト範囲に応じて教科書やノートを何度も読み返し、本文の内容や表現(新出漢字・語句)を理解し直そう。
- ・ 授業で配付されたプリントやワーク類を繰り返し活用し、復習しよう。

3 評価について

	観 点	評価の場面・方法
知識・技能 (何を理解しているか 何ができるか)	・ 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができたかどうかを見ます。	・ 作文 ・ ノートやワークシートの記述内容 ・ テスト・小テスト
思考力・判断力・表現力 (理解していること・ できることをどう使うか)	・ 論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができたかどうかを見ます	・ 発表の内容・スピーチ ・ 作文、感想文 ・ ノートやワークシートの記述内容 ・ テスト
主体的に学習に取り組む態度 (粘り強く努力するとともに 自らの学習を調整する)	・ 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養えたかどうかを見ます。	・ 授業への取組 ・発表 ・ ノートやワークシートの記述内容 ・ テスト・小テスト

4 学習内容について

【国語】 評価の規準については★の単元のみ記載しています（書写はすべて記載）

月	テスト	単元	評価の規準
4	1 学期 期末	・名づけられた葉 ★セミロングホームルーム ・言葉発見 1 話し言葉と書き言葉 ・グループディスカッション ・漢字を身につけよう①	【知識・技能】 ・文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方などを捉えている。 【思考・判断・表現】 ・表現や構成の工夫とその効果について考えを深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に登場人物の設定のしかたなどを捉え、学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。
5		・宇宙に行くための素材 ★人間は他の星に住むことができるのか ・手紙・メール ・言葉発見 2 言葉の働きとコミュニケーション ・漢字を身につけよう②	【知識・技能】 ・話や文章の構成や展開について理解を深めている。 ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 【思考・判断・表現】 ・観点を明確にして文章を比較するなどして、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示の関係などを捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで文章の構成や論理の展開について考え、学習課題にそって理解したことや考えたことを説明しようとしている。
6			
7		★短歌の世界 ・短歌十首 ・表現の仕方を工夫して豊かに表す ・文法の窓 1 用言の活用 ・壁に残された伝言 ・生涯の友と出会う ・漢字を身につけよう③	【知識・技能】 ・短歌のリズムや表現方法などの特徴を捉えている。 ・情景や心情を表す語句に注意して、短歌についての理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで知識や経験と結び付け、学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。
8	2 学期 中間	★味は味覚だけでは決まらない ・言葉発見 3 敬語の意味と種類 ・プレゼンテーション ・漢字を身につけよう④	【知識・技能】 ・「味」と「基本味」について、本文から必要な情報を抜き出してまとめている。 ・本文の記述をもとに、舌と舌以外の感覚の働きについてまとめている。 【思考・判断・表現】 ・味覚以外の感覚の影響について考えている。 ・文章と図表などを結び付け、その関係をふまえて内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで文章と図表などを結びつけて内容を解釈し、学習課題にそって考えたことを文章にまとめようとしている。
9			
10		★枕草子・徒然草 ★平家物語 ・あの人の歌 ★漢詩の世界 ・漢文の読み方 漢詩の形式 ・漢字のしくみ 1 熟語の構成・熟字訓 ・漢字を身につけよう⑤	【知識・技能】 ・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 ・現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を捉えている。 ・漢詩の形式や語句の意味、構成などを確認し、注意しながら読んでいる。 【思考・判断・表現】 ・描かれた情景を捉え、表現の効果を考えている。 ・古人の心情を現代の自分たちとの対比の中で読み取っている。 ・場面や状況を捉え、登場人物の行動や心情について考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで文章の構成や論理の展開などを捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。
		・情報の扱い方	

11	2 学期 期末	★一〇〇年後の水を守る ・飲み水は不足しているか ・水問題に関する資料 ・文法の窓 2 - 助詞・助動詞のはたらき ・漢字を身につけよう⑥	【知識・技能】 ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 【思考・判断・表現】 ・目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 ・目的に応じて複数の情報を整理しながら、適切な情報を得て内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く情報の整理の仕方に注意して内容を解釈し、学習課題にそってまとめようとしている。
12		・大阿蘇 ・言葉発見 4 - 類義語・対義語・多義語 ★小さな手袋 ・読みたくなるしくみを工夫する ・ビブリオバトル ・漢字を身につけよう⑦	【知識・技能】 ・作品中の時間の流れを確認し、場面ごとにできごとを整理している。 ・登場人物の人物像と相互関係を捉えている。 【思考・判断・表現】 ・登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 ・文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方などを捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで登場人物の言動の意味について考え、学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。
1		★動物園でできること ・構成を工夫して考えを伝える ・漢字のしくみ 2 - 熟語の読み ・漢字を身につけよう⑧	【知識・技能】 ・文章全体の構成と要旨を捉えている。 ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 【思考・判断・表現】 ・文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えている。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで主張と例示との関係などを捉え、学習課題にそって理解したことを説明しようとしている。
2			
	学年末	★走れメロス ・「走れメロス」とシラーの「人質」 ・太宰治の世界 ・漢字を身につけよう⑨ ・地域の魅力を振り返って ・歌の言葉 宿命 ・文法のまとめ	【知識・技能】 ・人物設定と物語の展開を捉えている。 ・場面の展開に即して人物の心情を捉え、文章の構成や表現の効果について考えている。 【思考・判断・表現】 ・登場人物の言動に着目して、人物の考え方や心情の変化を読み取っている。 ・登場人物の行動や考え方で共感できたところ・できなかったところを、自分の知識や経験と結び付けて考えている。 ・登場人物の人物像や表現のしかたなど、観点を明確にして作品の魅力を文章にまとめている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで登場人物の言動の意味などについて考え、自分の考えを広げたり深めたりして、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。
3			

【書写】

学期	単元	評価の規準
前期	・書写で学ぶこと ・書写の学習の進め方 ・点画の省略【桜色】 ・筆順の変化【若緑】 ・行書のまとめ② ・行書と仮名の調和【豊かな自然】 ・行書に調和する仮名 ・文字と絵 ・文字の大きさと配列【草山に馬放ちけり秋の空】 ・本のポップを書こう	【知識・技能】 ・行書の点画の省略について、書く動きと省略の仕方を理解して書いている。 【知識・技能】 ・行書の筆順の変化について、書く動きと変化の仕方を理解して書いている。 【知識・技能】 ・行書の点画の省略と筆順の変化を理解して書いている。 【知識・技能】 ・行書と平仮名の調和のされ方を理解して書いている。 【知識・技能】 ・行書に調和する仮名の特徴を理解して書いている。 【知識・技能】 ・行書の配列を整える方法を理解して書いている。 【思考・判断・表現】 ・ポップを書くときに既習事項をどのように生かすか考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・既習事項を生かして、進んで、内容が効果的に伝わるポップを書こうとしている。
後期	・楷書と行書の使い分け ・場面や目的に応じた書き方 ・行書のまとめ③ ・手書き文字と活字 ・書き初めをしよう【感謝する心】【信念を貫く】【最善を尽くす】【平和の祈り】 ・防災訓練に参加しよう ・書いて味わおう【平家物語】 ・書写活用ブック（さまざまな書式・行書の部分の形・常用漢字表・人名用漢字表）	【知識・技能】 ・楷書と行書を使い分けている観点について理解している。 【知識・技能】 ・場面や目的に応じた書き方を理解して書いている。 【知識・技能】 ・行書に調和する仮名の書き方と配列を理解して書いている。 【知識・技能】 ・これまでの学習を理解して書き初めを書いている。 【思考・判断・表現】 ・場面や目的に応じて既習事項をどのように生かすか考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・既習事項を生かして、進んで、目的や場面に合った文字を書こうとしている。